

平成24年度事業計画（案）について

1. 事業計画（案）

平成 20・21 年度においては、協議会、幹事会等の開催や『阿見町地域公共交通総合連携計画（以下「連携計画」という。）』策定に係る調査事業として、町民意向調査、総合病院におけるアンケート調査、モビリティマネジメントの試行的実施、さらにはコミュニティバス及び企業通勤バス社会実験運行の実施などの詳細調査を実施し、「国の地域公共交通活性化・再生総合事業補助事業」を活用して、連携計画を策定しました。

平成 22 年度においては、補助事業を活用して連携計画の第 5 章「**2** 地区内の短距離移動を支える交通手段の整備」「**3** 各地区の居住者の中央地区への公共交通の整備」など主に高齢者をはじめとした交通弱者への移動手段を確保するためデマンドタクシー【あみまるくん】の実証運行を平成 23 年 2 月から開始しました。

平成 23 年度においては、実証運行 2 年度目としてデマンドタクシー【あみまるくん】を、国の新しい補助制度「地域公共交通確保維持改善事業（経過措置）」を活用しての実証運行を実施しました。

平成 24 年度については、国の補助制度「地域公共交通確保維持改善事業」に基づき生活交通ネットワーク計画を策定し、デマンドタクシー【あみまるくん】の実証運行を中心に制度を活用しながら実施していきます。また、利用者ニーズに対応するためのデマンドタクシー車両増車及び JR 荒川沖駅への公共交通活性化に関する方向性について検討していきます。

(1) デマンドタクシー【あみまるくん】の実証運行の実施及び運行車両増車の検討

※平成 23 年度の実証運行にて分析した結果に基づき、より効率的なデマンドタクシーの運行体系を構築していくため、予約システムの分析や運行事業者と運行内容の改善に向けて協議調整を行うとともに、引き続き利用者等からの意見を積極的に受け入れながら、運行方法等に関して関係者との合意形成のもと実施する。また、平成 23 年度の利用状況等から、利用者増への対応や予約受付が多い時間帯への対応として、町内タクシー事業者の既存タクシー車両（セダン型）又はバス事業者の既存大型乗用車両（11～15 人乗り程度のワゴン車）を活用し、【あみまるくん】の増車を検討する。

① 運行概要

- ・ 運行主体：阿見町地域公共交通活性化協議会
- ・ 運行台数：2 台[町所有車（10 人乗りワゴン車）を運行事業者へ無償貸与]
- ・ 運行事業者：(有)新町タクシー、日本貿易運輸(株)
- ・ 予約センター受付業務：(社)阿見町シルバー人材センター
- ・ 運行区域：町内全域
- ・ 運行日及び時間帯：月～金曜日（ただし、祝・祭日及び年末年始は運休）
8:00～17:00
- ・ 運賃：大人（中学生以上） 400 円
小児（小学生） 200 円
幼児（3 歳以上 7 歳未満の未就学児）
保護者 1 人につき 2 人まで無料。ただし、3 人目からは小児運賃（必ず保護者が同伴のこと）
乳児（3 歳未満） 無料（必ず保護者が同伴のこと）

②増車の検討

- ・導入当初の目標である100人/日の利用者需要を確保するため、平成24年度は1台増車し3台にて運行する。その後は運行状況を分析しながら、最終的には町所有車と借上げ車両を併せて4台で運行する。
- ・既存台数：2台[町所有車(10人乗りワゴン車)]
- ・増車台数：1～2台[タクシー事業者又はバス事業者の既存車両を借上げ(セダン型、大型乗用車)]

【増車計画：平成24年度中・・・1台増車，平成25年度中・・・1台増車】

(2)地域公共交通確保維持改善事業費補助金(フィーダー系統)の活用について

※国の地域公共交通確保維持改善事業に基づき、生活交通ネットワーク計画(陸上交通「地域内フィーダー系統確保維持計画(3年計画)」)を策定するとともに、協議会での合意形成のもと同事業の支援制度を活用する。

(3)JR荒川沖駅への公共交通活性化に関する方向性の検討について

※利用者ニーズの把握・分析を引続き実施し、関係事業者に対する説明・協議等を行いながら、デマンドタクシー【あみまるくん】のJR荒川沖駅付近への直接乗り入れや、既存路線バスとの接続の可能性に関して検討する。

(4)平成24年度事業における評価検証の実施について

※デマンドタクシー【あみまるくん】を中心とした、町の公共交通整備に対する評価検証を茨城大学工学部との連携により実施する。また、利用者との意見交換として、引き続き「デマンド交通利用者専門部会」の開催やアンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを把握するとともに、デマンドタクシー運行事業者へのヒアリング調査の実施や予約システムに蓄積されたデータを分析するなど、運行内容の改善等を検討する。さらに、路線バスや民間タクシーを含めた町全般の公共交通の方向性について検証する。

2. スケジュール(案)

日 程	議事内容
平成 24 年 2 月～	<ul style="list-style-type: none"> 生活交通ネットワーク計画策定作業 【あみまるくん】車両増車の検討開始 J R 荒川沖駅への公共交通活性化の方向性の検討開始
平成 24 年 4 月～	<ul style="list-style-type: none"> 当該事業における茨城大学工学部との受託研究契約締結（山田准教授）
平成 24 年 4 月下旬 第 1 回 幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回協議会に関する協議
平成 24 年 5 月下旬 第 1 回 協議会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 23 年度決算について 平成 23 年度事業の報告について 生活交通ネットワーク計画の策定について 【あみまるくん】運行における車両増車の検討について J R 荒川沖駅公共交通活性化の方向性について
平成 24 年 6 月下旬	<ul style="list-style-type: none"> 国の支援制度に基づき策定した生活交通ネットワーク計画を提出
平成 24 年 7 月上旬	<ul style="list-style-type: none"> 【あみまるくん】区域運行内容の変更等手続き（車両増車等）
平成 24 年 8 月上旬	<ul style="list-style-type: none"> 【あみまるくん】車両増車等による運行開始
平成 24 年 8 月下旬 第 1 回 専門部会	<ul style="list-style-type: none"> 【あみまるくん】運行に関する意見交換会①
平成 24 年 9 月～11 月	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート調査の実施
平成 25 年 1 月中旬 第 2 回 幹事会	<ul style="list-style-type: none"> 第 2 回協議会に関する協議
平成 25 年 1 月下旬 第 2 回 協議会	<ul style="list-style-type: none"> 当該事業の事後評価について 平成 24 年度事業における評価・検証について 平成 25 年度事業計画（案）及び予算（案）について その他
平成 25 年 2 月初旬 第 2 回 専門部会	<ul style="list-style-type: none"> 【あみまるくん】運行に関する意見交換会②
平成 25 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> 平成 24 年度【あみまるくん】利用状況等、分析結果の報告（茨城大学工学部）

※国の地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金は、平成 22 年度で廃止となったが、平成 23 年度は、新しい補助制度「地域公共交通確保維持改善事業」が創設され、経過措置として補助を活用した。平成 24 年度以降は、同制度の地域内フィーダー系統にて補助を活用する。

※補助金は、国の要綱による算定基準に基づき計上したものであるが、実際の補助金額等は未定であるので、補助金額等が決定した際は協議会に報告するものとする。